

2024年1月

高松市中央図書館報

Newsletter from Takamatsu central library



図書館ですてきな出会い人と本

発見! 高松の 銅像

仏生山編

高松市仏生山町の平池には「いわざらこざら」という伝説があります。平安時代、平池を広げる工事が行われました。ところが、築くそばから堤防が切れてしまい、なかなか工事が進みません。仕事を任された役人がどうしたものかと考えめぐねていると、「明日の朝、ちきり（はた織りの道具）を持った娘が通る。その娘を人柱にすればよい」というお告げを授かりました。そこで待ち構えていたところ、本当にちきりを持った娘が通りかかりました。命乞いもむなしく、娘は人柱にされてしまいます。するとそこからは工事が不思議とはかどり、堤防が切れることもなくなりました。それ以来、池から流れ出る水の音が「いわざら（言わなければよかった）こざら（こなければよかった）」と聞こえるようになったそうです。

作者は萬木淳一氏（1936～）。昭和47年、堤防の大改修が行われたときに地元の人たちからの依頼を受け、近くに住む女性をモデルにして作られました。しかし、白色セメントで作られた像は風雨にさらされて劣化が進み、災害などによる倒壊の恐れも出てきたことから、再制作が行われました。

現在は、生まれ変わった乙女の像が池のほとりに佇んでいます。(M)

「乙女の像」



周辺図



平池

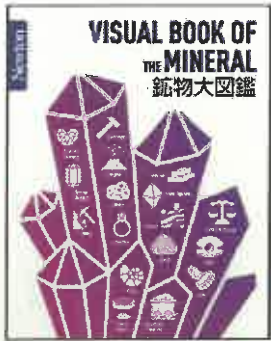


『香川の民話』日本児童文学者協会/編 偕成社 1982年 T3881/カカ
『高松50選』高松市観光協会 1993年 T2931/タカ
『アートな散歩道 香川の野外彫刻53選』田中 茂春/著 2008年 T7108/タナ
「乙女の像」希望の象徴に 四国新聞 2016年9月4日

中央図書館 1月の休館日のお知らせ 1～3日、9日、15日、22日、29日、31日

今月のおすすめ本

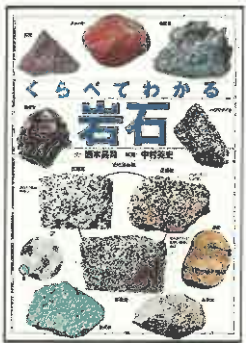
1月4日は「石」の日です。今月はいろいろな石に関する本を紹介します。



『鉱物大図鑑』

松原 聡 / 監修 ニュートンプレス 2022 / 発行 4590 / コウ

鉱物の種類や名前の付け方のルール、鉱物がどこから、どのように生まれてくるかなどをぎゅっと詰め込んだ1冊です。「鉱物」と「岩石」は何が違うのか、「石英」や「水晶」、「クリスタル」は同じものなの？といった知っているようであいまいな知識をすっきりさせてくれます。



『くらべてわかる岩石』

西本 昌司 / 文 中村 英史 / 写真 山と溪谷社 2023年 / 発行 4580 / ニシ

石はひとつとして同じものはなく、同じ石でも濡らしたり割ってみるなど、見方を変えれば違う顔つきに見え、種類の特定は容易ではありません。この本は、川原や海岸で拾える岩石30種類の色や模様の変異など、見かけが違ふ標本の写真を掲載することで調べたい岩石と似ている標本写真を見つけやすくなっています。身近な石を観察し、何の石かを調べてみませんか。



『自然科学ハンドブック 宝石図鑑』

キャリー・ホール / 著 石橋 隆 / 監訳 山崎 正浩 / 訳
創元社 2023年 / 発行 4597 / ホル

宝石は神秘的な魅力と輝きを持ち、多くの人々を魅了してきました。鉱物種数は5500以上あり、そのうち宝石とされるものは200程度ですが、新しい種が発見される、流行が変わるなどの理由で宝石扱いされる鉱物の種類は変わり続けています。この本では、130種を超える天然の宝石を写真を使って紹介してい



『深掘り誕生石 宝石大好き地球科学者が語る鉱物の魅力』

奥山 康子 / 著 築地書館 2023年 / 発行 4597 / オク

誕生石は、生まれた月ごとに定められた宝石のことで、ルーツは旧約聖書にさかのぼると言われています。日本では2021年12月に、新たに10種類の宝石が誕生石に加わりました。新しく誕生石仲間入りした宝石はどのような個性を持っているのでしょうか。何種類もの宝石の中から誕生石に選ばれたその科学的な姿を見てみましょう。

令和5年度 高松市公文書館巡回展

1月の展示

「IT'S A ARCHIVE WORLD ! ～資料でめぐる高松市の五つの時代～」

期間：1月10日(水)～1月28日(日)

場所：2階 展示コーナー

明治から令和まで五つの時代の高松市の歩みを、文書や写真で紹介します。

市制開始以降の明治23年から現在までの主な出来事を振り返ることのできる年表&写真コーナー、市の取組みや市民生活にかかわりの深い出来事を時代の流れに沿って紹介する資料コーナーを設け、当時に思いを馳せながら、懐かしい風景や暮らしの様子を楽しめる内容となっており、高松市の五つの時代を振り返る時間旅行を楽しんでください。

また、親子体験教室「夏休み企画 公文書館で夏活しよっ!!」での公文書館の館内見学（ミステリーツアー）やお仕事体験の様子も合わせてご覧ください。

行事予定

新春かるた大会

絵本かるたやきくちかんかるたなどを使ったかるた大会です。
参加者には景品もあります！

【日 時】 1月7日(日) 午後2時～3時

【場 所】 サンクリスタル高松 3階 視聴覚ホール

【対 象】 幼児～小学生(申込不要)



高松市図書館 ボランティア養成講座

「魅力あるおはなし会のレシピ」

絵本やわらべうた、ストーリーテリングのほか、手ぶくろ人形といった手づくりの道具なども取り入れた魅力あるおはなし会のプログラムの立て方を、実演を交えながらご講義いただきます。

【日 時】 2月11日(日) 午後1時～3時

【場 所】 サンクリスタル高松 3階 第一集会室

【講 師】 轟 あさ子氏 (絵本専門士)

【定 員】 30名 (先着順、参加無料)

【申 込】 1月16日(火) 9:30から中央図書館へ電話(861-4501)もしくはカウンターにて受付

【対 象】 図書館ボランティア、ボランティア活動に興味のある方



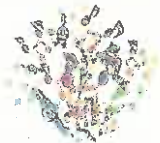


中央図書館 1 月行事予定

・・・休館日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 ★12時開館 17時閉館	5	6
7 ★カルタ大会 14:00~	8	9	10 ●ゆりかご おはなし会 10:30~	11 ●えいごあそび 11:00~	12	13 ●おはなしのかけはし 14:00~
14	15	16 ●えいごの おはなし会 11:00~	17	18 ●わらべうたで あそぼう 10:30~	19	20 ●コットンツリーのへや 10:30~ ●本さんこんにちは 14:00~
21 ●えほんくらぶの おはなし会 14:00~	22	23 ●にこにこ おはなしひろば 11:00~	24	25	26	27 ●伝々虫のおはなし会 10:00~
28 ●かずこさんの おはなし会 14:00~	29	30	31	イベント等は開催を中止・延期する場合があります。 開催予定は、ホームページや館内掲示でご確認ください。		

音楽の小部屋



『23歳』 KAN 33/カン

今年、11月12日に61歳の生涯を終えたシンガーソングライター、KAN。彼の音楽にどのような印象をお持ちでしょうか。ある程度の年齢以上の方は、「愛は勝つ」の超特大ヒットだけが心に刻まれ、それ以外の曲をほとんど知らなかったりするかもしれません。しかし、彼の音楽をそれだけで片づけるのは勿体なさすぎると思うのです。

多彩な楽曲を収めた数々のオリジナルアルバムを発表しつつ、同じ事務所であるハロープロジェクトや、今井美樹、薬師丸ひろ子、平井堅などに楽曲を提供するなど、そのメロディメーカーとしての才能は同業のミュージシャンからも羨まれるものでした。

岡村靖幸や榎原敬之、スティーリー・ダンなどの楽曲をオマージュしたりする茶目っ気とユーモアも魅力の一つです。

この2020年に出たアルバムは、最新作にして遺作となった作品。全ての楽曲に魅力的なメロディと、様々な音楽に対する愛情が感じられると思います。

9曲目の「ポップ・ミュージック」を聴いてみてください。こんなに楽しくて心弾む楽曲はそうそうありません。ポップスの神髄とは何か、の答えがここにあるように思えてならないのです。

※このコーナーでは、毎月一枚、音楽好きの図書館員より個人的おすすめCDを紹介していきます。

視聴覚だより 2階 AV コーナー

特集「笑いを、お届け(w)」

CD 『ザ・ベスト思い出の昭和漫才<東>』 49/オモ
『ザ・ベスト思い出の昭和漫才<西>』 49/オモ

DVD 『ガーフィールド ザ・ムービー』 D14/カフ

『ダドリーの大冒険』 D14/タト

『ステキな金縛り~ ONCE IN A BLUE MOON』
D24/ステ

《ピックアップ作品》

CD 『鉄道150周年記念 鉄道博』
50/テツ

日本の鉄道開業150周年を記念して、鉄道好きのアーティストや芸人が集って作ったCD。鉄道唱歌に新しく歌詞をつけた『新鉄道唱歌』など、鉄道への好きがあふれた作品です。